

むつ市総合経営計画進行管理結果
(令和4年度)

令和5年8月

目次

第1部 むつ市総合経営計画の進行管理概要

1. むつ市総合経営計画の進行管理について |
2. 進行管理の内容 |
3. 進行管理スケジュール |

第2部 施策の進捗状況

1. 各部局の内部評価 |
2. 各施策の重要業績評価指標(KPI)の達成状況 2
3. むつ市総合開発審議会の外部評価 3
4. 市民アンケート 5

第3部 むつ市総合経営計画施策評価調書（令和4年度）

1. 施策評価調書の見方 7
2. 施策評価一覧 9
3. 施策評価調書
 1. 活力あるむつ市の創生 10
 2. 教育・子育て環境の向上 56
 3. 高齢者福祉・医療・暮らしの充実 84
 4. デジタル化の推進 134
 5. 危機管理・防災力の向上 141

第1部 むつ市総合経営計画の進行管理概要

1. むつ市総合経営計画の進行管理について

むつ市総合経営計画（以下、「経営計画」という。）の進行管理は、基本計画に示す56の施策について、進捗状況や達成状況を評価することで、取組の成果や課題を整理し、次年度の取組につなげ、「笑顔かがやく 希望のまち むつ」の実現を図るものです。

2. 進行管理の内容

基本計画に示す56の施策について、「施策評価調書」を作成し、市民アンケート、市各部局による内部評価、むつ市総合開発審議会による外部評価を通じて、施策の進捗状況を総合的に評価します。

3. 進行管理スケジュール

- R4.9月 令和4年度総合経営計画 実施計画の作成
- 10月 令和4年度総合経営計画 実施計画 各部局による内部評価（中間評価）
- 11月 次年度予算編成（～R5.2月）
- 12月 市民アンケート調査実施
- R5.2月 令和4年度第3回及び第4回むつ市総合開発審議会開催（外部評価）
- 3月 次年度予算成立
- 4月 令和4年度総合経営計画 実施計画 各部局による内部評価（年度評価）
- 6月 令和5年度第1回むつ市総合開発審議会開催（令和4年度達成状況報告）
- 8月 進行管理結果の報告（公表）

第2部 施策の進捗状況

1. 各部局の内部評価

令和4年9月30日時点での進捗に基づく中間評価を行った結果、表1のとおり、「A 順調に推移」が5施策（8.9%）、「B 一定の進捗がある」が49施策（87.5%）、「C 進捗は遅れている」が2施策（3.6%）、「D 進捗は大幅に遅れている」はありませんでした。

また、令和5年3月31日時点の達成状況に基づく年度評価を行った結果、表2のとおり「A 順調に推移」が9施策（16.1%）、「B 一定の進捗がある」が44施策（78.6%）、「C 進捗は遅れている」が3施策（5.3%）、「D 進捗は大幅に遅れている」はありませんでした。

56施策中「A 順調に推移」または「B 一定の進捗がある」と評価されたのが、中間評価では54施策（96.4%）、年度評価では53施策（94.7%）と、ほぼ全ての事業で一定以上の進捗が図られているという内部評価となりました。

表1 内部評価（中間評価）による基本方針の区分別 施策進捗状況内訳

基本方針の区分	1.活力あるむつ市の創生	2.教育・子育て環境の向上	3.高齢者福祉・医療・暮らしの充実	4.デジタル化の推進	5.危機管理・防災力の向上	件数	構成比
A・・・順調に推移	2	1	2	0	0	5	8.9%
B・・・一定の進捗がある	17	8	17	3	4	49	87.5%
C・・・進捗は遅れている	0	1	0	0	1	2	3.6%
D・・・進捗は大幅に遅れている	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計	19	10	19	3	5	56	100.0%

表2 内部評価（年度評価）による基本方針の区分別 施策進捗状況内訳

基本方針の区分	1.活力あるむつ市の創生	2.教育・子育て環境の向上	3.高齢者福祉・医療・暮らしの充実	4.デジタル化の推進	5.危機管理・防災力の向上	件数	構成比
A・・・順調に推移	3	3	2	0	1	9	16.1%
B・・・一定の進捗がある	16	5	17	3	3	44	78.6%
C・・・進捗は遅れている	0	2	0	0	1	3	5.3%
D・・・進捗は大幅に遅れている	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計	19	10	19	3	5	56	100.0%

2. 各施策の重要業績評価指標（KPI）の達成状況

基本計画に示す 56 施策に設定した評価指標は、132 指標あり、令和 4 年度末時点で「A 目標値以上」が 55 指標（41.7%）、「B 目標値に達していないが基準値より進捗がある」が 17 指標（12.9%）、「C 目標値に達していない及び基準値より進捗がない」が 41 指標（31.1%）、複数年一度の調査や年度末時点で数値が把握できない場合などで実績が出ないものが 19 指標（14.3%）となりました。

表3 基本計画の基本方針の区分別 重要業績評価指標（KPI）進捗状況内訳

基本方針の区分	1.活力あるむつ市の創生	2.教育・子育て環境の向上	3.高齢者福祉・医療・暮らしの充実	4.デジタル化の推進	5.危機管理・防災力の向上	件数	構成比
A・・・目標値以上	11	12	21	5	6	55	41.7%
B・・・目標値に達していないが基準値より進捗があるもの	6	3	6	0	2	17	12.9%
C・・・目標値に達していない及び基準値より進捗がないもの	13	17	9	1	1	41	31.1%
D・・・実績が出ないもの	6	0	13	0	0	19	14.3%
合計	36	32	49	6	9	132	100.0%

3. むつ市総合開発審議会の外部評価

むつ市総合開発審議会委員に施策評価調書による施策評価を実施していただき、その中で、評価の割合が高い区分（A～D）を総合的な外部評価としています。

評価を行った結果、「A 順調に推移」が 3 施策（5.4%）、「B 一定の進捗がある」が 50 施策（89.3%）、「C 進捗は遅れている」が 3 施策（5.3%）、「D 進捗は大幅に遅れている」はありませんでした。

表 4 外部評価による基本方針の区分別 施策進捗状況内訳

基本方針の区分	1.活力あるむつ市の創生	2.教育・子育て環境の向上	3.高齢者福祉・医療・暮らしの充実	4.デジタル化の推進	5.危機管理・防災力の向上	件数	構成比
A・・・順調に推移	1	1	1	0	0	3	5.4%
B・・・一定の進捗がある	17	8	18	3	4	50	89.3%
C・・・進捗は遅れている	1	1	0	0	1	3	5.3%
D・・・進捗は大幅に遅れている	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計	19	10	19	3	5	56	100.0%

<外部評価における主な意見>

全体的な施策または施策評価方法への意見

- ・ KPI 数値の設定が実情の数値として捉えていないものもあるので、実情に合ったものにすべきと思います。
- ・ 前年同期比データがないため、相対評価ができない項目が多いです。そのため、進捗状況の評価を記入させていただきました（成果が不明なためです）。結果的にほとんどすべての項目が B 評価となりました。
- ・ 項目毎に分野を分割して 4～5 名の委員で評価したらより正確な評価が期待できるのではないかと。
- ・ 取組状況報告の精度にバラつきがあります。評価基準として重要ですので、目標に対する達成率などがほしいです。
- ・ 評価にあたり、コロナ感染状況を加味し、進捗状況・取組内容を見た上で今後の方針・対策にも重点を置き判定。
- ・ 各施策の評価にあたっては、「進捗は遅れている」と「一定の進捗がある」の間に、種々の課題等が散見され、それらを咀嚼しての評価判断となったことから、結果として「一定の進捗がある」という評価の数が多くなりました。
- ・ R4.9.30 時点までの取組に対する評価であることから、年度末に向けて順調に施策が遂行されることを期待しています。

1.活力あるむつ市の創生 (7)男女共同参画・女性活躍 ①男女共同参画社会づくりに向けた意識改革

- ・ 市が「男女共同参画室」を設置して 20 年以上が経過し、男女共同参画は、今や社会の一般常識となっています。したがってこの項目は、次回から削除しても良いのではないかと。
- 社会の一般常識となっておりますが、本経営計画は、平成 29 年度から 10 年間の目指すべき市のまちづくりの目標で定めた項目でもあり、また、後期基本計画の策定過程にお

いて、市内体制において様々議論した結果、本施策を残すという判断になったとのことでしたので、今後においても本施策の取り組みを推進していきたいと考えております。

2.教育・子育て環境の向上 (1)教育 ③夢を育む教育

- ・ 年次目標にある不登校児童生徒への支援 30%という目標値の意味が理解しづらい。
 - 不登校児童生徒が、学校への復帰を図るために通学する適応指導教室への通学の割合を示しております。

2.教育・子育て環境の向上 (1)教育 ④地域とともにある学校

- ・ 基本計画の目標値であるジオパーク体験活動参加校（全小中学校）が 22 校⇒21 校となっている点が気になる。別の表現方法や KPI の設定はできないのか。
 - 二枚橋小学校が令和 3 年度をもって閉校となったことにより 1 校減少となっています。また、別の表現方法についての検討については、学校ではなく割合で表示ということも検討されたとのことでしたが、最終的には学校数となったとのことでした。

2.教育・子育て環境の向上 (1)教育 ⑥社会教育・文化の充実と文化財保存活用

- ・ 主要事業に文化財保存活用に関する事業がないのが気になる。
 - 次年度以降、事業担当課と調整を図り掲載を検討して参りたいと考えております。

3.高齢者福祉・医療・暮らしの充実 (1)健康・福祉 ⑤障害者福祉の充実

- ・ 発達障がい等、見えない障がいをお持ちの方に対する取り組みの記載がないのではと思う。
 - むつ市総合経営計画の主要計画にもありますとおり、障がいに対する理解の促進に努め、年次目標や主要事業などにより具体的な記載が出来るかどうかを事業課と検討して参りたいと考えております。

4. 市民アンケート

全世代を対象として、おつ市総合経営計画後期基本計画の重要業績評価指標の達成度等を検証するため、アンケート調査を実施しました。

<概要>

○対象者：2,000人（令和4年10月31日現在 満15歳以上の市民の方から無作為に抽出）

○調査期間：令和4年12月5日～12月28日

○回答数：870人（回答率43.5%）

<主なアンケート結果>

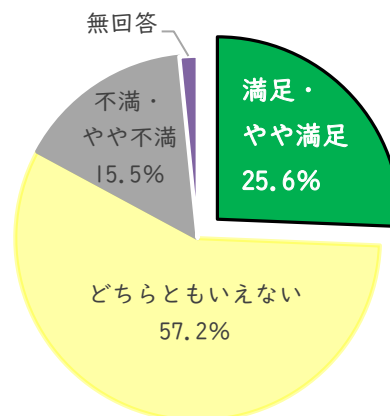
「デジタル化の推進について」

[設問] 国が進める「デジタル田園都市国家構想」に基づく社会全体のデジタル化の推進により、誰一人取り残されず、デジタル化のメリットが受けられる地域づくりが求められています。「デジタル化」にかかる取組やご自身の状況について、現在のお考えにあてはまるものを一つ選んでください。

○デジタル化に対する満足度

「満足」が6.9%、「やや満足」が18.7%、「どちらともいえない」が57.2%、「やや不満」が8.7%、「不満」が6.8%という結果になりました。

約4人に1人がデジタル化のメリットを感じている一方で、まだ多くの方がデジタル化の恩恵を受けられていないことが明らかになりました。



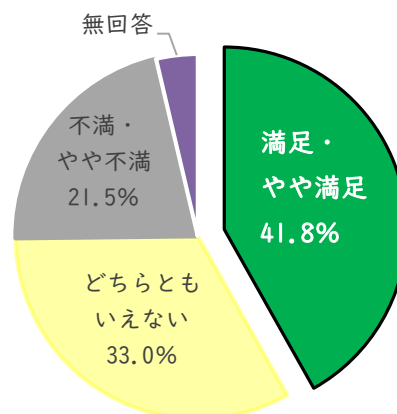
「総合的な評価について」

[設問] おつ市では、まちづくりに関する様々な施策に取り組んでいますが、これらの取組について、どのくらい「総合的に」満足していますか。現在のお考えにあてはまるものを一つ選んでください。

○おつ市のまちづくりについて

「満足」が8.5%、「やや満足」が33.3%、「どちらともいえない」が33.0%、「やや不満」が15.3%、「不満」が6.2%という結果になりました。

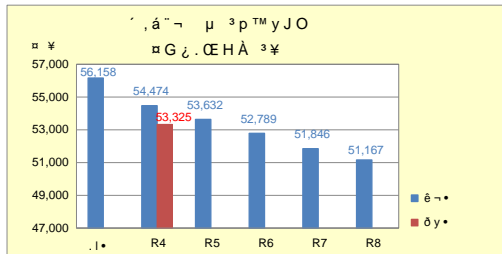
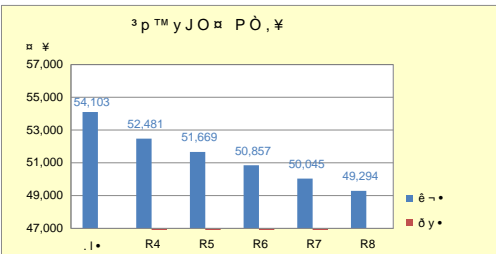
約4割の方が総合的に市の取組について評価している一方で、半数以上の方が満足していないことから、各施策の取組が総合的な満足度に十分に結びついていないということが明らかになりました。

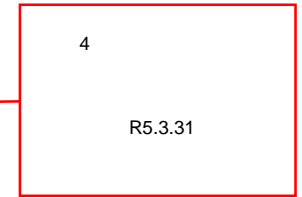


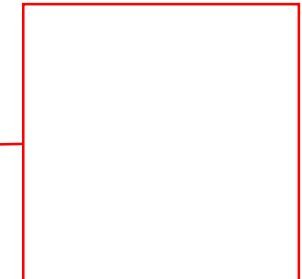
第3部 むつ市総合経営計画施策評価調書
(令和4年度)



		54,103	52,481	51,669	50,857	50,045	49,294
			-	-	-	-	
		56,158	54,474	53,632	52,789	51,846	51,167
			53,325				







	1.3		2.4		3.9		4.7		5.5
	6.3		7.1		8.9		9.4		10.2
	11.a		12.b		13.1		14.2		15.4
	16.7		17.17						

